

市長随筆

Mayor Essay

## 消防団の活躍を誇りに思う

今月7日㊤、東京都で開催される全国消防操法大会に、天草市消防団牛深方面隊が出場します。

8月26日、本市で開催された熊本県消防操法大会の小型ポンプの部（28チームが参加）に、本市から牛深方面隊と有明方面隊が出場。みごと、牛深方面隊が優勝を果たし、全国大会への切符を手にしたものです。天草市としては初めての出場となります。

競技は、5人1組で行い、スピード、技術の正確さなどを競うものです。日々の訓練のたまものとはいえ、お仕事の合間をぬいながらの訓練は、並大抵のことではなかったのではと推察します。

現在、市内には3,100人の消防団員がおられます。その存在は、私たちに「安全」と「安心感」を大いに与えてくれています。日々の暮らしには、なくてはならない存在です。

今回の県大会や全国大会出場の意義は、天草市消防団の技術が県内でも高いレベルであり、私たち市民にとっても、安心・安全という面で大きな誇りが持てるということです。

牛深方面隊におかれましては、これまでの訓練の成果を十分に発揮して、ご活躍いただきますよう、心から願っております。私も市民のみなさんといっしょになって、精いっぱい応援したいと思います。

天草市長 安田公寛

## 消費生活

### 催眠商法にご注意！

催眠商法（通称＝ハイハイ学校）とは、路上などで景品を配ったり、「格安の商品がある」と声をかけたりして会場まで誘導し、日用品などを無料で提供して得をした気分させた後に、高額商品を買わせようとする商法のことです。「つい買ってしまった」とならないように注意するとともに、周囲に誘われてもいっしょに行かないようにしましょう。

なお、このような販売方法は訪問販売として規制の対象となっており、解約が可能な場合があります。買ってしまった場合は、早めに市消費生活センターにご相談ください。

【問い合わせ先】

天草市消費生活センター ☎326677

## 実践 エコ暮らしのECOセトラ

### 10月は“3R推進月間”です

“3R”とは、ごみの減量やエネルギーの節約を推進する合い言葉です。



～わたしたちができる3Rのすすめ～

**Reduce (リデュース：減らす)**  
大切に使い、ごみを減らしましょう  
ごみになるものは買わない、もらわない(レジ袋も)。

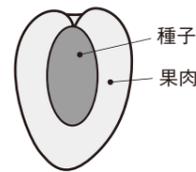
**Reuse (リユース：再使用)**  
使えるものは繰り返し使しましょう  
物が古くなったり、少し壊れたりしたからといってすぐに買い替えるのではなく、自分で修理をするなどして繰り返し使う。

**Recycle (リサイクル：再資源化)**  
資源として再利用しましょう  
資源になるものはきちんと分別して、再利用する。リサイクルされた製品を買う。

【問い合わせ先】

本庁・環境課 ☎31111内線1272

◆オリーブの果実の断面図



※果肉部分に10～25%の油が含まれています。

か性ソーダに漬けたオリーブの実



オリーブの実が、濃緑色から黄緑色、黄色に色づいてきました。これから熟していくにつれて赤みを帯び、やがて紫色、黒色へと変化していきます。  
オイル用として搾るのは、通常は含油量の多い黒色に成熟した果実。まろやかな独特の香りを楽しむことができます。一方、赤みを帯びたぐらいの果実を搾ると、搾れる油は少量ですが、フルーティな香りとさわやかなオイルとなり、緑果搾りのオリーブオイルに

※詳しいことは、本庁（別館）農業振興課 ☎11111内線2585へお尋ねください。

魅了される人も多いようです。オリーブの油が含まれているのは、種ではなく果肉の部分。熟したものは手でつぶして搾るだけでも、油を取り出すことができます。そのため、オリーブオイルは果汁100%のフレッシュジュースともいわれています。  
黄緑色をした果実は、か性ソーダや塩で洗った新漬け、塩漬けとして食べることもできます。（果実は、洗抜きしないと、そのままでは食べられません）。新漬けなどは、1年を通して今だけしか味わえない、旬の味です。  
マイオリーブとして、オイルを搾るか、洗抜きして果実を新漬けとして食べるか。皆さんは、どちらを楽しんでみますか。

『オリーブ果実はオイルで？新漬けで？』

オリーブの島づくり

たより



### 採石場跡地

御所浦島の南東部にある採石場跡地（＝写真）は、岩石の採掘によって高さ100mほどの崖になっている場所で、海上から見るすることができます。

地層は約1億年前にたい積した御所浦層群で、浅い海に生息していた生物の化石が豊富に産出することから、崖から崩れ落ちた岩石は町内にある「トリゴニア砂岩化石採集場」に運搬して、化石採集体験などに利用しています。

また、この崖は猛禽類の鳥“ハヤブサ”の繁殖が県内で最初に確認された場所でもあり、春になるとハヤブサが飛ぶ姿を見ることができます。



御所浦白亜紀資料館に展示されている、採石場跡地から産出したプテロトリゴニア・プスチュロサ（三角貝の仲間の二枚貝）の化石

【問い合わせ先】 御所浦白亜紀資料館 ☎672325